日本語

取扱説明書

地上デジタルハイビジョンモニターテレビ

このたびはLG製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
製品を使用する前に本取扱説明書を十分にお読みください。
また、以後も参照できるよう保管してください。

地上デジタルハイビジョン モニターテレビ
M2380D

www.lg.com

日本語

目次

組み立てと準備

付属品を確認する

箱の中身を確認してください。 付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。 実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。

リモコン/乾電池（単4形）×2

電源コード

AC-DCアダプタ

RGBケーブル

DVI-Dケーブル

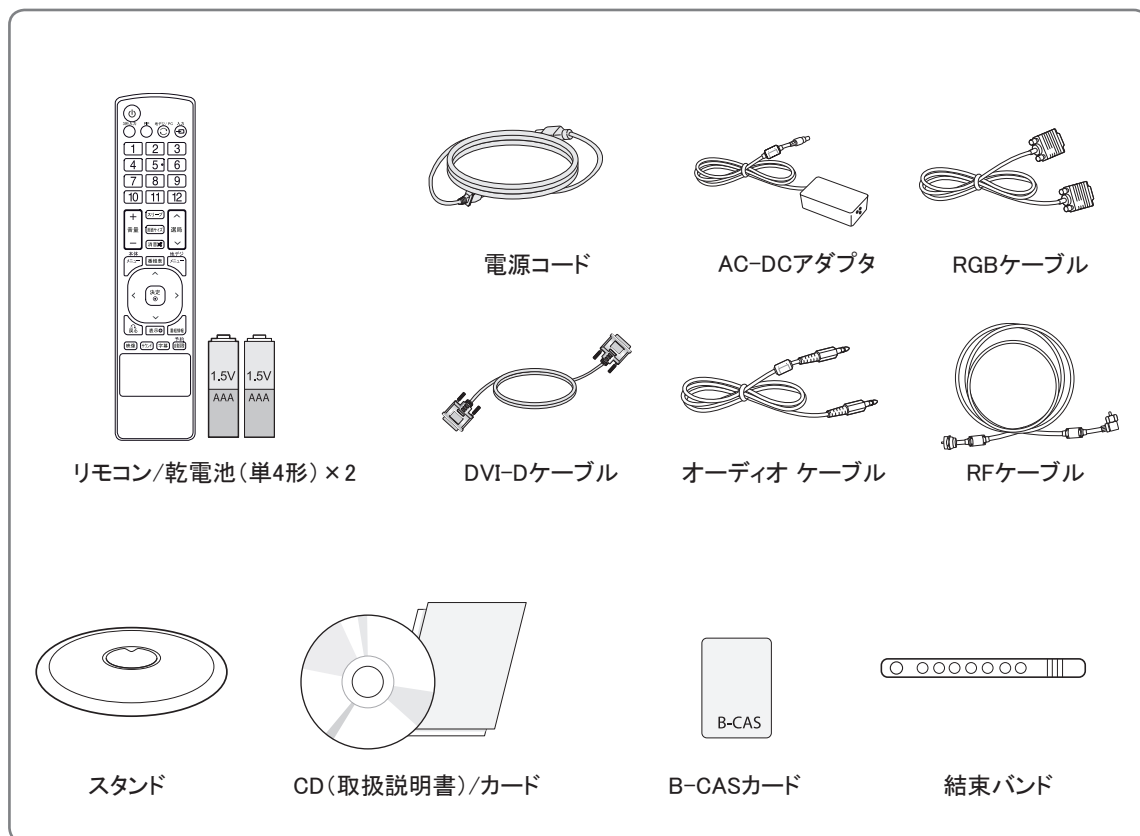
オーディオ ケーブル

RFケーブル

スタンド

CD（取扱説明書）/カード

B-CASカード

結束バンド

注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、同梱されている付属品以外使用しないでください。
- 非正規の部品等の使用による破損やけがは、保証の対象にはなりません。

メモ

- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするため予告なく変更されることがあります。

日本語

各部の名称

B-CASカード挿入
（ページ15）

B-CAS CARD SLOT

アンテナ端子
（ページ14）

ANTENNA IN

リモコン センサー

電源ボタン／OSDメニューボタン

INPUT MENU ENTER ◄ VOL ► ▼ CH ▲ ⏻/I

HDMI 2 1

RGB IN (PC)

AUDIO IN (RGB/DVI)

H / P

DC-IN

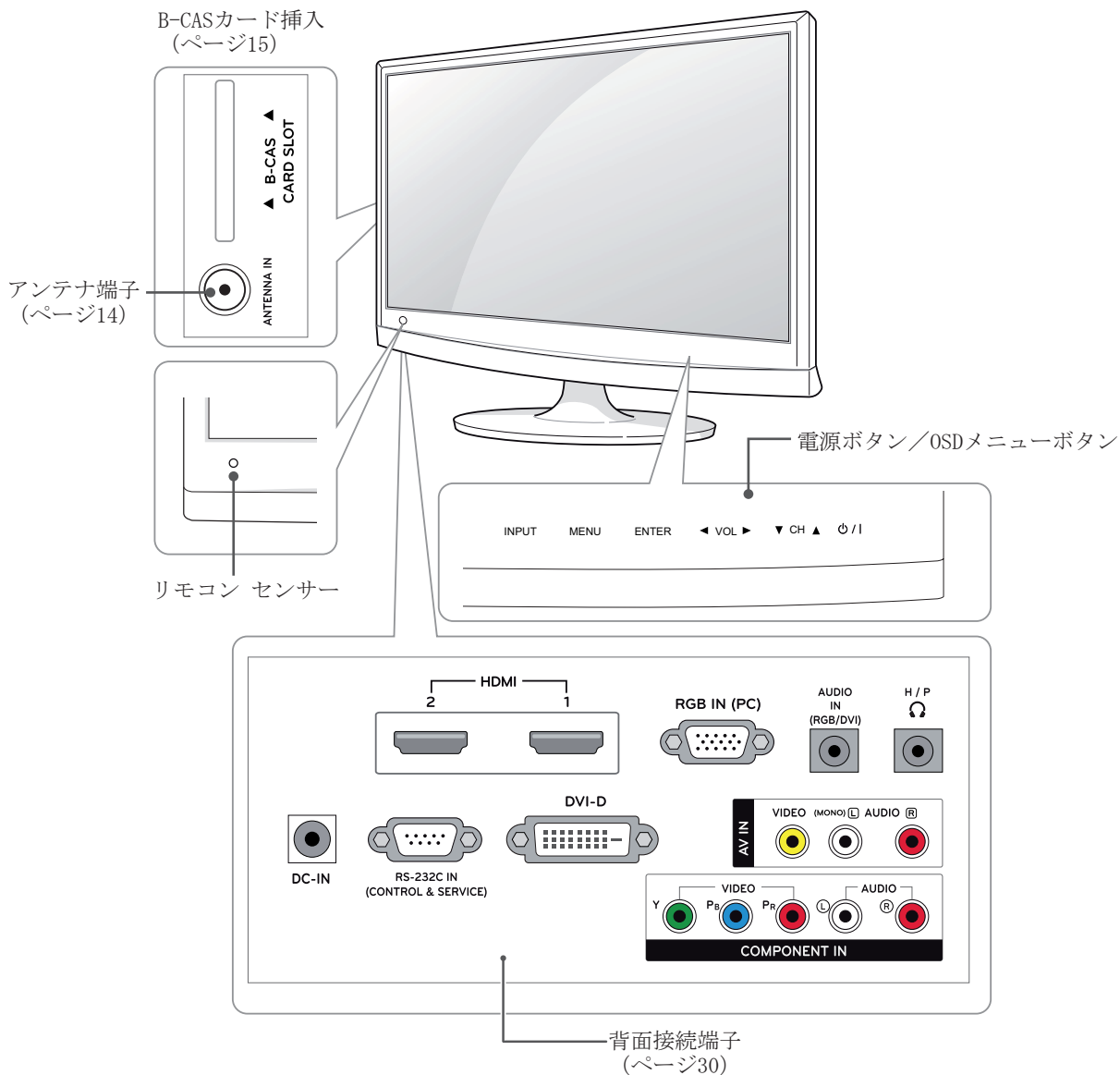
RS-232C IN (CONTROL & SERVICE)

DVI-D

AV IN VIDEO (MONO) L AUDIO R

Y PB PR VIDEO L R AUDIO

COMPONENT IN

背面接続端子
（ページ30）

タッチ ボタン	説明
INPUT（入力）	入力ソースを変更します。
MENU（メニュー）	各種機能などの設定ができます。
OK（完了）	メニュー選択や入力確定ができます。
◄ VOL ►	音量を調節します。
▼ CH ▲	チャンネルを順番に選びます。
⏻ /I	電源のオン/オフをします。

メモ

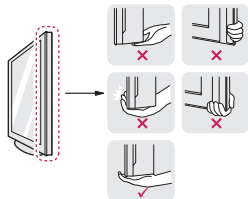
- メイン メニューの[**オプション**]を選択して、電源インジケーターをオンまたはオフに設定できます。

モニターの持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの傷や破損を防ぎ、安全に輸送できるように、次の注意事項を確認してください。

注意

画面が損傷したり、ピクセルの一部が損傷したりするおそれがあるため、画面には触れないでください。

- モニターが最初に梱包されていた箱および梱包材にモニターを梱包して搬送することをお勧めします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびすべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの上部および下部をしっかりと持ちます。 透明な部分、スピーカー、スピーカー グリル部分は持たないでください。

- モニターを持つ場合は、画面に傷が付かないように、画面を体の外側に向けてください。

- モニターを搬送する場合は、衝撃や激しい振動にさらさないように注意してください。
- モニターを搬送する場合は、モニターを直立した状態で搬送してください。横にしたり、左右に傾けたりしないでください。

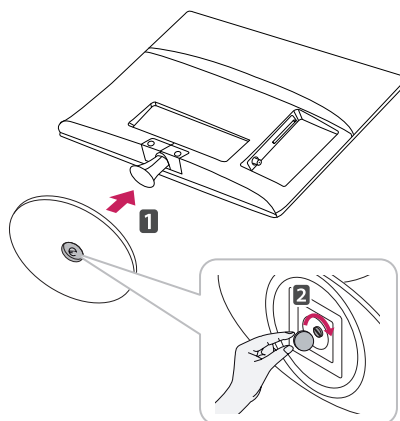
モニターの組み立て

スタンドの取り付け

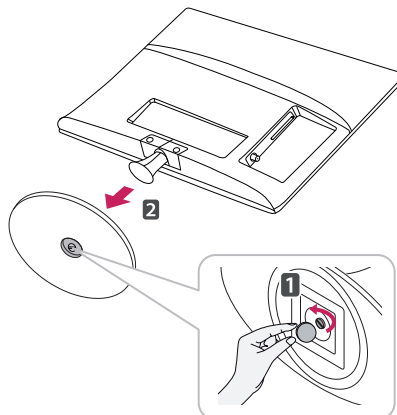
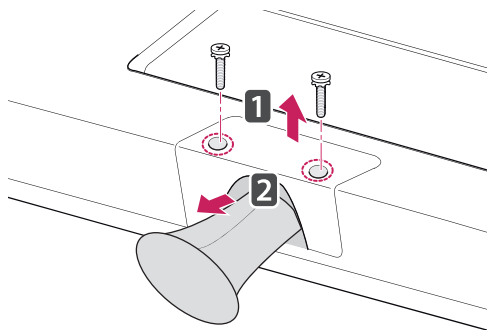
1 モニターを画面側を下にして、クッション性のある平面に置きます。

注意

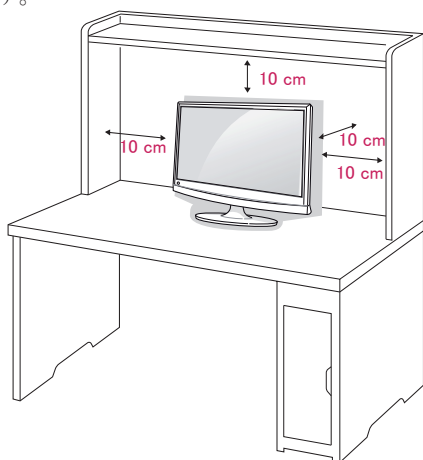
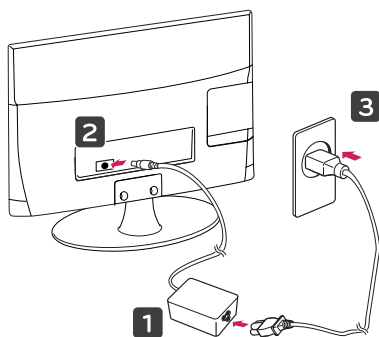
画面に傷が付かないように、モニターを置く前に マットや柔らかい保護布を敷いてください。

2 モニターに**スタンド**を取り付け、**硬貨などでネジ**を右に回して締め付けます。

スタンドの取り外し

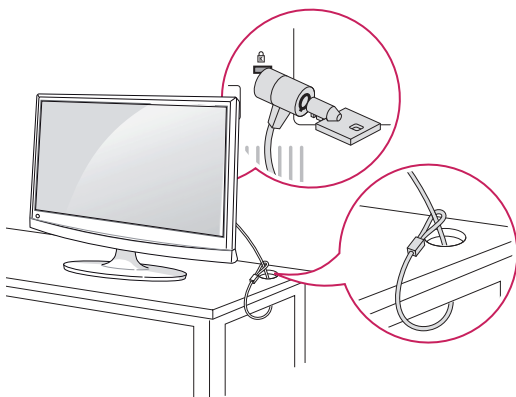
1 モニターを画面側を下にして、クッション性のある平面に置きます。

2 ネジを左に回し、**スタンドをモニターか**ら引きはなします。

3 2本のネジを取り外して、モニターから**ネック部分**を引き抜きます。

テーブルへの据え置き

1 モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。

適切な通気性を確保するため、背後および周囲の壁面から少なくとも10 cmの空間を空けます。

2 **電源コード**をコンセントに接続します。

Kensingtonセキュリティ システムの使用

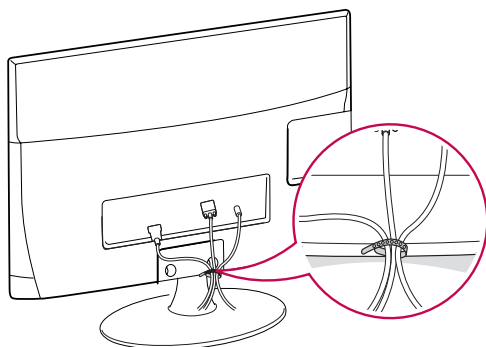
Kensingtonセキュリティ システム コネクタは、モニターの背面にあります。 取り付けと使い方の詳細については、Kensingtonセキュリティ システム付属の取扱説明書を参照するか、*http://www.kensington.com*にアクセスしてください。

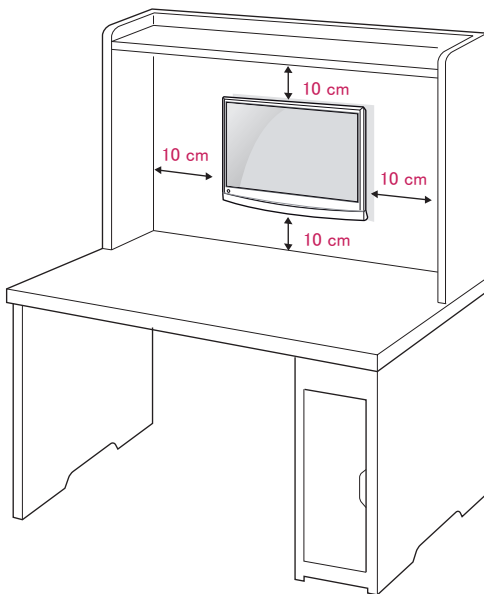
Kensingtonセキュリティ システム ケーブルを接続し、モニターをテーブルに固定します。

メモ

Kensingtonセキュリティ システムはオ家電量販店などで購入できます。

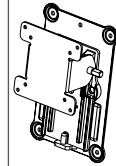
ケーブルの整理

付属の結束バンドでケーブルを束ねます。

日本語

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、左右の側面および背面の壁から少なくとも10 cmの空間を空けてください。詳細な取り付け手順については、販売店よりオプションの傾斜付き壁掛けブラケット取付けおよび設定に関するガイドをお取り寄せください。

モニターを壁に取り付ける場合は、セットの背面に壁掛けブラケット（別売り）を取り付けます。
壁掛けブラケット（別売り）を使用して設置する場合は、モニターを落とさないよう注意して取り付けてください。
下記のVESA規格に従ってください。

- 784.8 mm（30.9インチ）以下
  - ＊ 壁掛けパッドの板厚：2.6 mm
  - ＊ ネジ：Φ4.0 mm x ピッチ0.7 mm x 長さ10 mm
- 787.4 mm（31インチ）以上
  - ＊ VESA規格の壁掛けパッドとネジを使用してください。

モデル	M2380D
VESA（A x B）	75 x 75
標準ネジ	M4
ネジの本数	4
壁掛けブラケット（別売り）	RW120

注意

- 先に電源コードを抜いてからモニターを移動または設置します。 そうしなければ、感電するおそれがあります。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下し重大なけがを負う可能性があります。 正規のLG製壁掛けブラケットを使用し、販売店または工事専門業者にご相談してください。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。モニターが損傷し、保証が無効になる可能性があります。
- VESA規格に適合するネジおよび壁掛けを使用してください。 使用方法の誤りまたは不適切なアクセサリが原因の破損やけがは、保証の対象にはなりません。

メモ

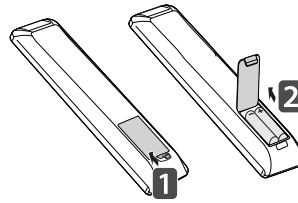
- VESA規格の仕様に適合するネジを使用してください。
- 壁掛けブラケットキットには、設置説明書と必要な部品が含まれています。
- 壁掛けブラケットは別売りす。 販売店から追加の付属品を購入できます。
- ネジの長さは取付ける壁の状態や素材にによって異なります。 適切な長さと種類のネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛けブラケットに付属の取扱説明書参照してください。

日本語

リモコン

電池を交換するには、電池カバーを開け、1.5Vの単4形乾電池を ⊕と ⊖の方向を
ボックス内のラベルの表示に合わせて入れ、電池カバーを閉じます。
電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。

注意

リモコンが故障するおそれがあるため、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。

リモコンは、必ずモニターのリモコン センサーに向けて使用してください。

PIP
メイン画面とサブ画面の両方を視聴できます。

⏻（電源）
モニターの電源のオンとオフを切り替えます。

地デジ/PC
テレビまたはPCモードを選択します。

3桁入力
3桁のチャンネル番号を入力します。

入力切換（ページ18）
入力モードを選択します。

数字ボタン
数字を入力します。

スリープ
スリープ タイマーを設定します。

選局
チャンネルを順番に選びます。

音量
音量を調節します。

画面サイズ（ページ17）
適切な画面サイズを選択します。

消音
消音します。

本体メニュー（ページ19）
メイン メニューにアクセスしたり、入力を保存してメニューを終了したりします。

ナビゲーション ボタン
メニューまたはオプションを選択します。

戻る
スクリーン上のディスプレイをすべてクリアし、任意のメニューからモニターの表示に戻ります。

表示
チャンネルのバナーを表示します。

番組表
番組表を表示します。

地デジメニュー
テレビのメニューにアクセスしたり、入力を保存してメニューを終了したりします。

決定
メニューやオプションを選択し、入力を確定します。

番組情報
現在の番組および画面の情報を表示します。

映像
お気に入りの映像設定を呼び出します。

サウンド
お気に入りの音質設定を呼び出します。

字幕
字幕を選択します。

予約/自動調整
番組表のテレビ番組を予約したり、自動調整を実行したりします（RGB-PC入力のみ）。

日本語

モニターの接続

PCへの接続

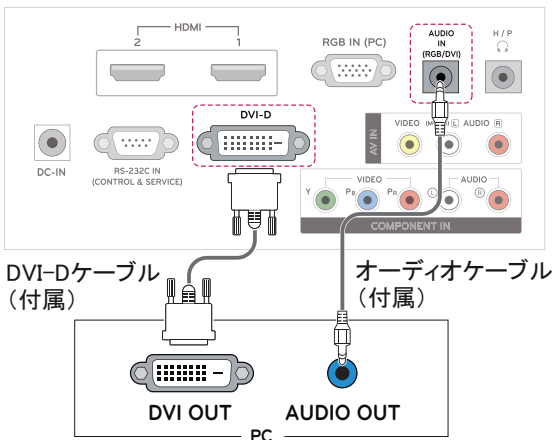
このモニターでは、プラグ アンド プレイ機能*がサポートされています。

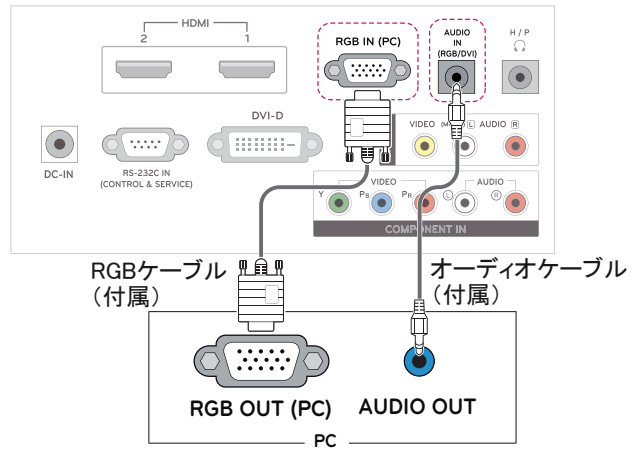
*プラグ アンド プレイ：ユーザーがPCにデバイスを接続して電源を入れると、デバイス設定その他のユーザーの操作なしに、デバイスがPCによって自動的に認識される機能。

メモ

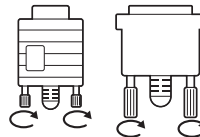
- 内蔵スピーカーではなく別売りの外部スピーカーを使用する場合は、スピーカー機能をオフにします（ページ22）。

DVI接続

PCからモニターにデジタル映像信号を伝送します。 次の図のように、PCとモニターをDVIケーブルで接続します。 オーディオ信号を伝送するには、モニターの付属のオーディオ ケーブルを接続します。

RGB接続

PCからモニターにアナログ映像信号を伝送します。 次の図のように、PCとモニターをD-sub 15ピン ケーブルで接続します。 オーディオ信号を伝送するには、モニターのオプションのオーディオケーブルを接続します。

メモ

- 別売りの外部スピーカーを使用しない場合は、付属のオーディオ ケーブルを使用してPCをモニターに接続します。
- 製品の標準性能を維持するため、フェライトコア付きのシールドされた信号インターフェイス ケーブル（D-sub 15ピン信号ケーブルやDVIケーブルなど）を使用してください。
- モニターが冷えている状態で電源を入れると、画面がちらつくことがあります。 これは正常な動作です。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがあります。 これは正常な動作です。

注意

- 信号入力ケーブルを取り付け、ネジを時計回りに回して締め付けます。

- 画面を指で長い時間押し続けないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。 なるべくスクリーン セーバーを使用してください。

日本語

画面の調整

映像モードの選択

メニューモードのいずれかを選択して、最適な映像を表示します。

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**映像設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して[**映像モード**]を選択し、**決定**を押します。

4 ナビゲーション ボタンを押して目的の映像モードを選択し、**決定**を押します。

モード	説明
鮮明	**コントラスト**、**明るさ**、**カラー**、および**シャープネス**を高めることによって、鮮やかな映像を表示します。
標準	標準画質に映像を表示します。
映画	映画のような映像を表示します。
スポーツ	主要な色（白、芝生、空色など）を強調することで、力強くダイナミックな映像を表示します。
ゲーム	高速なゲーム画面（PCやゲーム機など）用に映像を最適化して表示します。
ユーザー設定1/2	バックライト、コントラスト、明るさ、カラー、シャープネス、色合いを調整します。

5 完了したら、**本体メニュー**を押します。
前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

映像オプションの調整

最適な画質を得るために、各映像モードの基本オプションと詳細オプションを設定します。

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**映像設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して[**映像モード**]をを選択し、決定を押します。

4 ナビゲーション ボタンを押して目的の映像モードを選択し、**決定**を押します。

5 次のオプションを選択および調整してから、**決定**を押します。

オプション	説明
バックライト	バックライトを制御して、画面の明るさを調整します。 明るさのレベルを落とすと、画面が暗くなり、消費電力が削減されます。
コントラスト	映像信号のコントラスを高めたり低めたりします。
明るさ	映像の全体の明るさレベルを調整します。
カラー	カラーバランスを調整します。
シャープネス	映像の明るい部分と暗い部分の境界の鮮明度（シャープネス）を調整します。 レベルが低いほど柔らかい印象になります。
色合い	**赤**と**緑**のレベル間のバランスを調整します。

6 完了したら、**本体メニュー**を押します。 前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

画面の詳細設定

最適な画質を得るために、
各映像モードにおいて画面を詳細に設定します。

- この機能は、次のモードで動作します：RGB[PC]モード。

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**映像設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して[**画面設定**]を選択し、**決定**を押します。

4 次のオプションを選択および調整してから、**決定**を押します。

オプション	説明
自動調整	画面の**位置**、**大きさ**、および**フェーズ**を自動的に調整する場合に設定します。 自動調整の実行中は、表示される映像が数秒間不安定になります。
手動調整	映像が鮮明でなく、特に文字が揺れている場合は、映像のフェーズを手動で調整します。
解像度	適切な**解像度**を選択します。
リセット	オプションを初期設定に戻します。

5 完了したら、**本体メニュー**を押します。

前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

音質の調整

音質モードの選択

プリセット音質モードの1つを選択して、最適な設定で音声を再生します。

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**オーディオ設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して[**音声モード**]を選択し、**決定**を押します。

4 ナビゲーション ボタンを押して目的の音質モードを選択し、**決定**を押します。

モード	説明
クリアボイス	人の声をクリアに聞き取る場合に選択します。
標準	標準品質の音声の場合に選択します。
音楽	音楽を再生する場合に選択します。
映画	映画を視聴する場合に選択します。
スポーツ	スポーツを視聴する場合に選択します。
ゲーム	ゲームをする場合に選択します。
ユーザー設定	イコライザの周波数を調整します。

5 完了したら、**本体メニュー**を押します。 前のメニューに戻るには、**戻るを押します。**

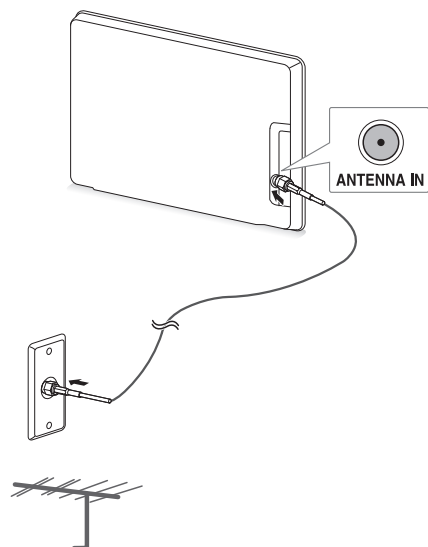
日本語

地上デジタル放送の視聴

アンテナをつなぐ

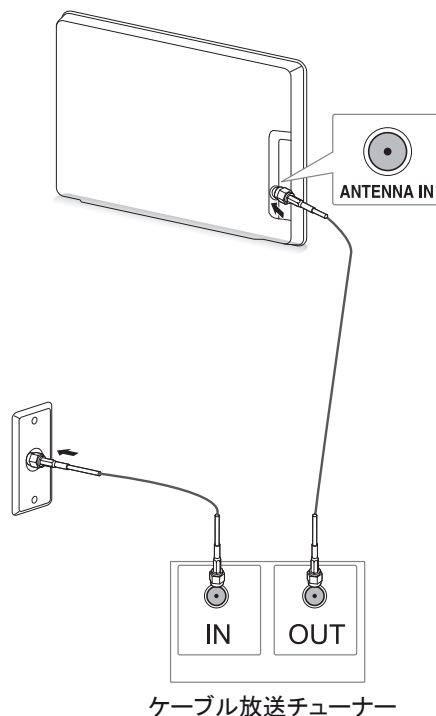
地上デジタル放を視聴するには、次の説明に従ってアンテナ、ケーブル、またはケーブル放送チューナーを接続します。 図は実際の付属品とは異なる場合があります。また、RFケーブル(アンテナケーブル)は別売りです。

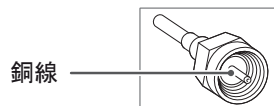
アンテナの接続

RFケーブル（75Ω）を使用して、モニターを壁のアンテナ ソケットに接続します。

メモ

- 2台以上のテレビを接続する場合は、別売りの分波器を使用します。
- アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置、調整については、お買い上げの販売店にご相談ください。

ケーブル 放送チューナーを使用した接続

2本のRFケーブル（75Ω）を使用して、モニターをケーブル ボックスに接続し、ケーブル ボックスを壁のアンテナ ソケットに接続します。

注意

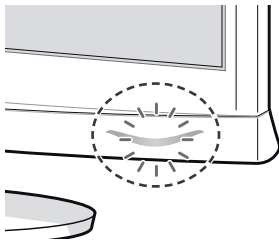
- RFケーブルの銅線を折り曲げないでください。

- モニの損傷を防止するために、機器間のすべての接続手順を完了してから、電源コードをコンセントに接続してください。

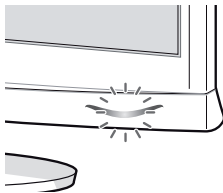
日本語

初めて本機を使用する場合

初めてモニターを使用するときに、初期設定画面が表示されます。 言語を選択して、基本の設定をします。

1 電源コードをコンセントに接続します。

2 モニターの⏻/Iを押して、モニターの電源をオンにします。
電源ランプが点灯します。

 メモ

モニターが節電モードの場合は、電源ランプが点滅します。

3 初めてテレビを使用するときに、初期設定画面が表示されます。

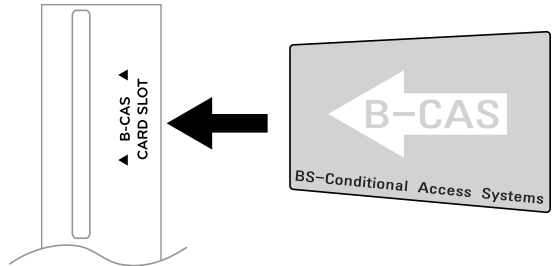
メモ

- モニターをPCモードからテレビ モードに切り替えることもできます。 **リモコンの地デジ / PCボタを押してください。**

B-CASカード

地上デジタル放送では、モニターはB-CASカードを使用して特定の信号を受信します。 B-CASカードの詳細については、ページ28を参照してください。

B-CASカードを入れる

B-CASカードをモニターの背面にあるB-CASカード挿入口に矢印の方向に挿入します。

B-CASカードの取り外し

1 電源ボタンをオフにするか、またはリモコンを使用して電源をオフにします。

2 B-CASカードをスロットからゆっくりと引き抜きます。

 メモ

- B-CASカードには、集積回路（IC）が組み込まれています。画面にメッセージが表示された場合以外は、カードに触れないでください。

地上デジタル放送を見る

1 リモコンの⏻またはモニターの⏻/Iを押して、モニターの電源をオンにします。

2 リモコンで**地デジ/PC**を押すか、または入力、**地デジ**ボタンを押します。

3 テレビの視聴中は、次のボタンおよびメニューを使用してモニターを操作します。

ボタン/メニュー	説明
選局(▲、▼)	テレビチャンネルを選択します。
0 – 12	数字を入力してチャンネルを選択します。
音量(◀、▶)	音量を調節します。
消音	消音します。
映像	プリセット映像モードのいずれかを選択します(ページ20)。
サウンド	プリセット音質モードのいずれかを選択します。(ページ22)
画面サイズ	画面サイズを変更します。(ページ17)

4 モニターの電源をオフにするには、リモコンの⏻またはモニターの⏻/Iを押します。

自動で放送局を設定する

1 リモコンで**地デジ/PC**を押すか、または入力、**地デジ**を押します。

2 リモコンで**地デジメニュー**ボタンを押して、テレビ セットアップ メニューを表示します。

3 [受信設定]で場所（東京）が正しく設定されているかどうかを確認して、**決定**を押します。

4 リモコンの上下ボタンを押して現在居住している場所を選択し、**決定**を押します。

5 リモコンの上下ボタンを押して現在居住している都道府県、市区町村を選択します。

6 リモコンの上下ボタンを**押して[チャンネル自動設定]を**選択し、**決定**を押します。

7 **[探す(全チャンネル)]を**選択して、**決定**を押します。

8 検出されたチャンネルが表示されます。

9 **[更新する]**を選択して、チャンネルを追加します。

※これで初期設定は完了です。

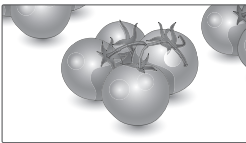
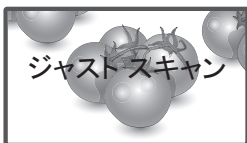
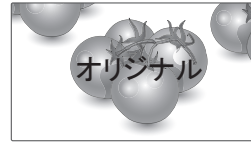
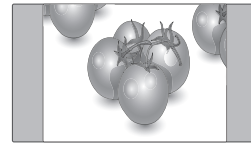
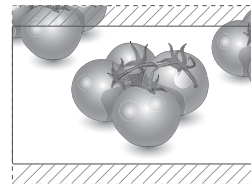
画面の詳細設定

画面サイズ設定の調整

モニターを見ながら、リモコンの[**画面サイズ**]、またはモニターの[映像設定]→[アスペクト比]を押して、最適なサイズで表示されるように映像のサイズを変更します。

注意

- 画面に同じ画像を長時間表示すると、その画像が画面に焼き付き、画面の外観が永続的に損なわれます。 この「映像の焼き付き」または「焼き付き」は、保証対象外となります。
- 画面サイズ設定を長時間ノーマルに設定していると、画面のレターボックス領域で映像の焼き付きが発生する場合があります。

– [16:9]：これを選択すると、映像を水平に線形比例で調節し、画面の最大サイズに合わせることができます。（ノーマル形式のDVDの表示に役立ちます）。

– [ジャスト スキャン]：これを選択すると、高解像度の元の映像が損なわれることなく、最適な品質の映像を表示できます。
　メモ：元の映像にノイズがある場合は、ノイズが端に表示されます。

– [オリジナル]：モニターでワイド スクリーン信号を受信すると、自動的に放送用の映像形式に変更されます。

– [4:3]：これを選択すると、元のノーマル画面サイズ設定で映像を表示でき、画面の左右両側に、グレーのバーが表示されます。

– [ズーム1]および[ズーム2]：これを選択すると、映像を変更せずに、画面の最大サイズに合わせて表示できます。 ただし、映像の上下がクロッピングされます。

メモ

- コンポーネント モードでは、[4:3], [16:9], [ジャストスキャン]のみ選択できます。
- HDMIモードでは、[4:3], [16:9], [ジャストスキャン]のみ選択できます。
- RGB-PCおよびHDMI-PCモードでは、[4:3], [16:9]のみ選択できます。
- アナログ/AVモードでは、[4:3]、[16:9]、[ズーム1]、[ズーム2]のみ選択できます。

日本語

入力リストの使用

入力元の選択

1 **入力**を押して、入力元リストにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押していずれかを選択し、**決定**を押します。

入力元	説明
地デジ	ケーブルを使用してテレビ放送を視聴します。
AV	DVDプレーヤーなどの他の外部機器のコンテンツを視聴します。
コンポーネント	DVDプレーヤーなどの他の外部機器のコンテンツを視聴します。
RGB PC	画面にPCディスプレイを表示します。
DVI	画面にPCディスプレイを表示します。
HDMI 1/2	ブルーレイプレーヤーなど、その他高解像度機器のコンテンツを視聴します。

モニターのボタンをロックする

お子様が誤って操作したり、事故を起こしたりしないようにするために、モニターの操作ボタンを使用不可能にします。

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して**[オプション]**を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して**[キーロック]**を選択し、**決定**を押します。

4 ナビゲーション ボタンを押して**[オン]を**選択し、**決定**を押してキー ロック機能を有効にします。 – キー ロック機能を無効にするには、**[オフ]を選択します。**

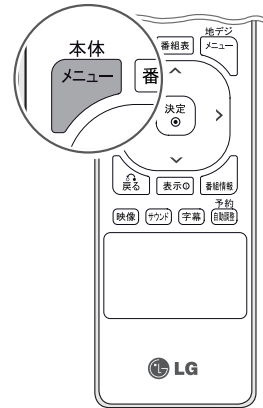
5 完了したら、**本体メニュー**を押します。
前のメニューに戻るには、**戻るを押します。**

メモ

- モニターの電源をオフにした後、最後の設定を記憶する仕様になっています。
- キー ロック機能が有効なときにモニターをオフにしてから再度オンにする場合は、モニターの⏻/Iを押します。 リモコンの**⏻、入力、選局、∧,∨**または**数字**ボタンを押して、製品の電源をオンにすることもできます。
- キー ロック機能が有効なときにモニターのいずれかのボタンを押すと、画面に⚠**[キーロック オン]**と表示されます。

日本語

設定をカスタマイズする

メイン メニューの操作

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。
2 ナビゲーション ボタンを押して次のメニューのいずれかを選択し、**決定**を押します。
3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
4 完了したら、**本体メニュー**を押します。
前のメニューに戻るには、**戻るを押します。**

設定のカスタマイズ

映像設定

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**映像設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。- 前の設定に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、**本体メニューを押します。**前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能な映像設定は次のとおりです。

設定	説明	
映像モード	プリセット映像を1つ選択するか、または最適なモニターの画面パフォーマンスを得るために各モードのオプションをカスタマイズします。 各モードの詳細オプションをカスタマイズすることもできます。 使用可能なプリセット映像モードは、モニターによって異なります。	
	モード	
	鮮明	コントラスト、明るさ、カラー、およびシャープネスを高め、鮮明な映像を表示します。
	標準	標準的な映像を表示します。
	映画	映画のような画像にビデオ映像を最適化して、映画館にいるかのように映画を楽しむことができます。
	スポーツ	主要な色（白、芝生、空色など）を強調することで、力強くダイナミックな映像を表示します。
	ゲーム	高速なゲーム画面（PCやゲーム機など）用にビデオ映像を最適化します。
	ユーザー設定1 **ユーザー設定1**	バックライト、コントラスト、明るさ、カラー、シャープネス、色合いを選択できます。
色温度	色温度を選択します。 この[色温度]は、[映像モード]が[ユーザー]に設定されているとが有効になります。	
	低/中/高	画面の全体的な色を好みに合わせて調整するための機能です。
	ユーザー設定	色温度を[赤]、[緑]、[青]に設定できます。
XD	デジタル映像信号の画質を向上させます。 RGB（PC）入力モードの場合、このオプションは無効です。 XD設定は、[映像モード]が[ユーザー設定 1]または[ユーザー設定 2]に設定されている場合にのみ変更できます。	
	自動	自動的に[XDコントラスト]、[XDカラー]、または[XD NR]に設定します。
	手動	手動で[XDコントラスト]、[XDカラー]、または[XD NR]に設定できます。

設定	説明		
詳細設定	[映像設定]メニューで使用可能なオプションは、[ガンマ]、[フィルムモード]、および[黒レベル]です。		
	ガンマ	[低]、[中]、[高]	
	フィルムモード	AV/コンポーネントモードでの480iまたは576iでのみ有効になります。	
	黒レベル	AV/コンポーネントモードまたはHDMI-DTVモードでのみ有効になります。	
画面サイズ設定	入力元に応じて、画面サイズ設定を最適化します。 ユーザーの好みに応じて、画面サイズを変更します。		
	ワイド	これを選択すると、映像を水平に線形比例で調節し、画面の最大サイズに合わせることができます（ノーマル形式のDVDの表示に役立ちます）。	
	ノーマル	これを選択すると、元のノーマル画面サイズ設定で映像を表示でき、画面の左右両側に、グレーのバーが表示されます。	
	ジャスト スキャン	これを選択すると、高解像度の元の映像が損なわれることなく、最適な品質の映像を表示できます。	
	ズーム 1	これを選択すると、映像を変更せずに、画面の最大サイズに合わせて表示できます。 ただし、映像の上下がクロッピングされます。	
	ズーム 2	水平方向の拡張および垂直方向のクロップの両方を行って映像を変更する場合に[ズーム 2]を選択します。 映像では、変更内容と画面範囲の間での妥協点が採用されます。	
映像設定をリセット	すべての設定を工場出荷時の設定に戻します。 [映像設定をリセット]メニューで[実行]を入力すると、[映像設定をリセット]が完了します。		
画面設定	画面を詳細に設定します。		
	自動調整	自動で最適な映像に調整します。	
	手動調整	自動調整後の映像が鮮明でなく、特に文字が揺れている場合は、これらのオプションを調整します。	
		フェーズ	水平方向のノイズを取り除きます。
		クロック	垂直方向のノイズを取り除きます。
		水平位置	適切な位置に映像を位置合わせします。
		垂直位置	適切な位置に映像を位置合わせします。
	解像度	PCで1400 x 1050または1680 x 1050の解像度を使用する場合に適切な解像度を選択します。	
	リセット	オプションをデフォルト設定に戻します。	

オーディオ設定

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して**[オーディオ設定]**を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
  - 前の設定に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、**本体メニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能な音声設定は次のとおりです。

設定	説明	
音声モード	プリセット音質モードのいずれかを選択したり、各モードの各オプションをカスタマイズしたりします。	
	クリアボイス	人の声をクリアに聞き取る場合に選択します。
	標準	標準品質の音質の場合に選択します。
	音楽	音楽を再生する場合に選択します。
	映画	映画を視聴する場合に選択します。
	スポーツ	スポーツ観戦をする場合に選択します。
	ゲーム	ゲームをプレイする場合に選択します。
	ユーザー設定	イコライザの周波数を調整できます。
	メモ 音質または音量が希望のレベルでない場合は、別個のホーム シアター システムまたはアンプを使用して、さまざまなユーザー環境に対処することをお勧めします。	
バランス	室内環境に応じて、左右のスピーカーのバランスを調整します。	
スピーカー	**オフ**	メイン スピーカーから音を出力しません。
	オン	メイン スピーカーから音を出力します。

タイマー設定

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**タイマー設定**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
　-前の設定に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、**本体メニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能な時間設定は次のとおりです。

設定	説明
時刻	オン タイマー機能やオフ タイマー機能を使用するには、その前に時刻を正しく設定する必要があります。 電源の障害で現在時刻の設定が消去されるか、モニターの電源コードを取り外した場合は、時刻を再設定してください。
オフタイマー **オンタイマー**	モニターの電源を自動的にオンまたはオフにする時間を設定します。 この機能を使用するには、[時刻]メニューで現在の時刻と日付を設定する必要があります。 メモ • オン タイマー機能によってモニターの電源がオンになった後2時間以内にどのボタンも押されない場合、モニターは自動的にスタンバイ モードとなります。 • オン タイマー機能を設定してから、主電源のスイッチを押してモニターの電源をオフにした場合、オン タイマー機能は動作しません。 オン タイマー機能を有効にするには、モニターがスタンバイ モードである必要があります。 • オフ タイマー機能とオン タイマー機能の両方を同じ時刻に設定した場合は、オフ タイマー機能がオン タイマー機能よりも優先されます。
スリープタイマー	モニターの電源がオフになるまでの時間を設定します。 モニターの電源をオフにしてから再度オンにした場合、スリープ タイマーはオフに設定されます。
自動スリープ	セットの電源をオンにした後、15分間入力信号がない場合は、自動的に電源がオフになります。

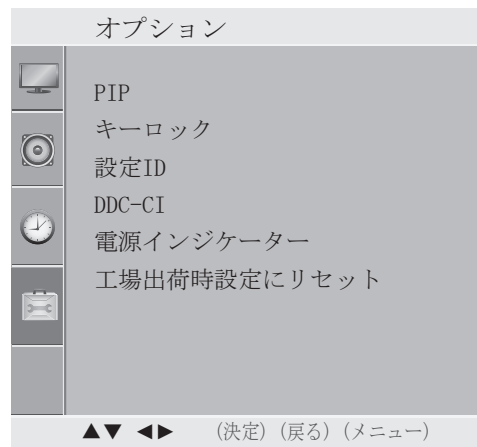
日本語

オプション

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して[**オプション**]を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
 - 前の設定に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、**本体メニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能なオプション設定は次のとおりです。

<table>
<tr><th>設定</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="7">PIP</td><td colspan="2">メイン画面とサブ画面の両方を視聴できます。</td></tr>
<tr><td>PIP</td><td>PIPを使用すると、画面上に2つの異なる入力（元）を同時に表示できます。［PIP］->［DW1］->［DW2］->［PIP Off（PIPオフ）］。</td></tr>
<tr><td>PIP 入力</td><td>サブ映像はAVでのみ選択できます。</td></tr>
<tr><td>外部</td><td>サブ映像はAVでのみ選択できます。</td></tr>
<tr><td>PIP オーディオ</td><td>サブ映像のPIPオーディオ入力元を選択します。</td></tr>
<tr><td>PIP サイズ</td><td>サブ映像サイズを調整します。</td></tr>
<tr><td>PIP 位置</td><td>サブ映像位置を調整します。</td></tr>
<tr><td>キーロック</td><td colspan="2">モニターを設定して、リモコンでのみ制御できるようにします。 この機能は、不正な視聴を防止するために使用できます。

メモ
• キー ロックがオンのときにモニターの電源をオフにした場合は、モニターの⏻/I ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押します。
• キー ロックがオンのときに、モニターの視聴中にフロント パネルのいずれかのボタンを押すと、画面上に[⚠**キーロックオン**]と表示されます。</td></tr>
<tr><td>設定ID</td><td colspan="2">この機能を使用して、設定ID番号（1 - 99）を指定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">DDC-CI</td><td>オフ</td><td>DDC/CIがオフの場合、PCとセットとの間の通信が切断されるため、セットをPCから調整できません。</td></tr>
<tr><td>オン</td><td>DDC/CIがオンの場合、PCとセットとの間で通信することによって、セットをPCから調整できます。</td></tr>
<tr><td>電源インジケーター</td><td colspan="2">モニターの電源インジケーターをオンまたはオフに設定します。</td></tr>
<tr><td>工場出荷時設定にリセット</td><td colspan="2">この機能を使用すると、すべての設定がリセットされます。</td></tr>
</table>

日本語

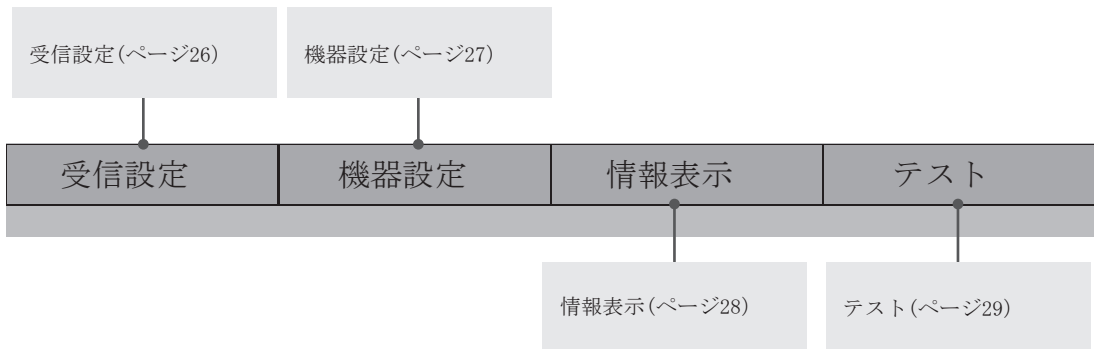
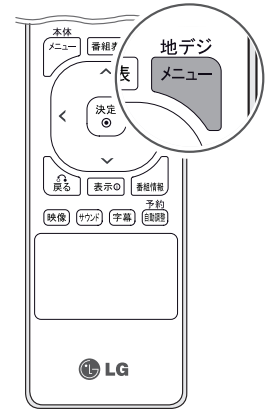
地デジ設定

地デジ メイン メニューへのアクセス

1 **地デジメニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して次のメニューのいずれかを選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。

4 完了したら、**本体メニュー**を押します。前のメニューに戻るには、 **戻る**を押します。

地デジ メイン設定

受信設定

受信設定	機器設定	情報表示	テスト

地域設定・（東京）
チャンネル自動設定
チャンネル追加設定
リモコン設定
チャンネルスキップ
受信レベル

受信できるチャンネルを自動的に登録します。

(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)／(メニュー)で終了

1 **地デジメニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。
2 ナビゲーション ボタンを押して**受信設定**を選択し、**決定**を押します。
3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
-前の項目に戻るには、戻**るを**押します。
4 完了したら、**地デジメニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
地域設定・（東京）	現在モニター テレビが設置されている場所を設定します。 指定した場所に応じてチャンネルを設定します。
チャンネル自動設定	チャンネルを自動的に検索します。
チャンネル追加設定	追加のチャンネルを自動的に検索します。
リモコン設定	リモコンのチャンネル番号キーを各チャンネルに割り当てます。
チャンネルスキップ	チャンネルをスキップするように設定します。
受信レベル	チャンネルの受信レベルを測定します。

チャンネル設定の詳細については、ページ16を参照してください。

機器設定

受信設定	機器設定	情報表示	テスト

暗証番号
字幕・文字スーパー
音声切換
番組表取得設定

暗証番号を設定します。

（矢印）で選択 ・（決定）で設定 ・（戻る）／（メニュー）で終了

1 **地デジメニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。
2 ナビゲーション ボタンを押して**機器設定**を選択し、**決定**を押します。
3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
 - 前の項目に戻るには、**戻る**を押します。
4 完了したら、**地デジメニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
暗証番号	パスワードを設定します（デフォルトのパスワードは9999です）。
字幕・文字スーパー	デジタルTVチャンネルの字幕を設定します。
音声切換	デジタルTVチャンネルのメインおよびサブの音声を設定します。
番組表取得設定	番組表を受信するチャンネルを設定します。

情報表示

受信設定	機器設定	情報表示	テスト
ＢーＣＡＳ情報			
バージョン情報			
放送メール			
B-CASカードの情報を表示します。			
（矢印）で選択 ・（決定）で設定 ・（戻る）／（メニュー）で終了			

1 **地デジメニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して**情報表示**を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
－前の項目に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、地デジメニューを押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
ＢーCAS情報	B-CASカード情報を表示します。
バージョン情報	チューナーのファームウェア バージョンを表示します。
放送メール	放送局からの電子メールを確認できます。

テスト

受信設定 機器設定 情報表示 テスト

Ｂ－ＣＡＳテスト
全設定消去

B-CASカードのテストを行います。

（矢印）で選択 ・（決定）で設定 ・（戻る）／（メニュー）で終了

1 **地デジメニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。

2 ナビゲーション ボタンを押して**テスト**を選択し、**決定**を押します。

3 ナビゲーション ボタンを押して目的の設定またはオプションを選択し、**決定**を押します。
－前の項目に戻るには、**戻る**を押します。

4 完了したら、**地デジメニュー**を押します。前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
Ｂ－CASテスト	B-CASカードが正しく動作するかどうかをテストします。
全設定消去	チューナーのすべての設定およびパスワードをリセットします。

日本語

接続

さまざまな外部機器をモニターに接続し、入力モードを切り替えて外部機器を選択します。 外部機器の接続の詳細については、各機器に付属のマニュアルを参照してください。
HDレシーバ、DVDプレーヤー、VCR、オーディオ システム、PC、ビデオカメラまたはカメラ、ゲーム機器、その他の外部機器を接続できます。

メモ

- テレビ番組をDVDレコーダまたはVCRに録画する場合は、モニターの信号入力ケーブルをDVDレコーダまたはVCR経由でモニターに接続してください。 録画の詳細については、接続する機器に付属のマニュアルを参照してください。
- 外部機器接続方法は、このモデルとは異なる場合があります。

次の表を参照して、外部機器をモニターに接続します。

接続概要

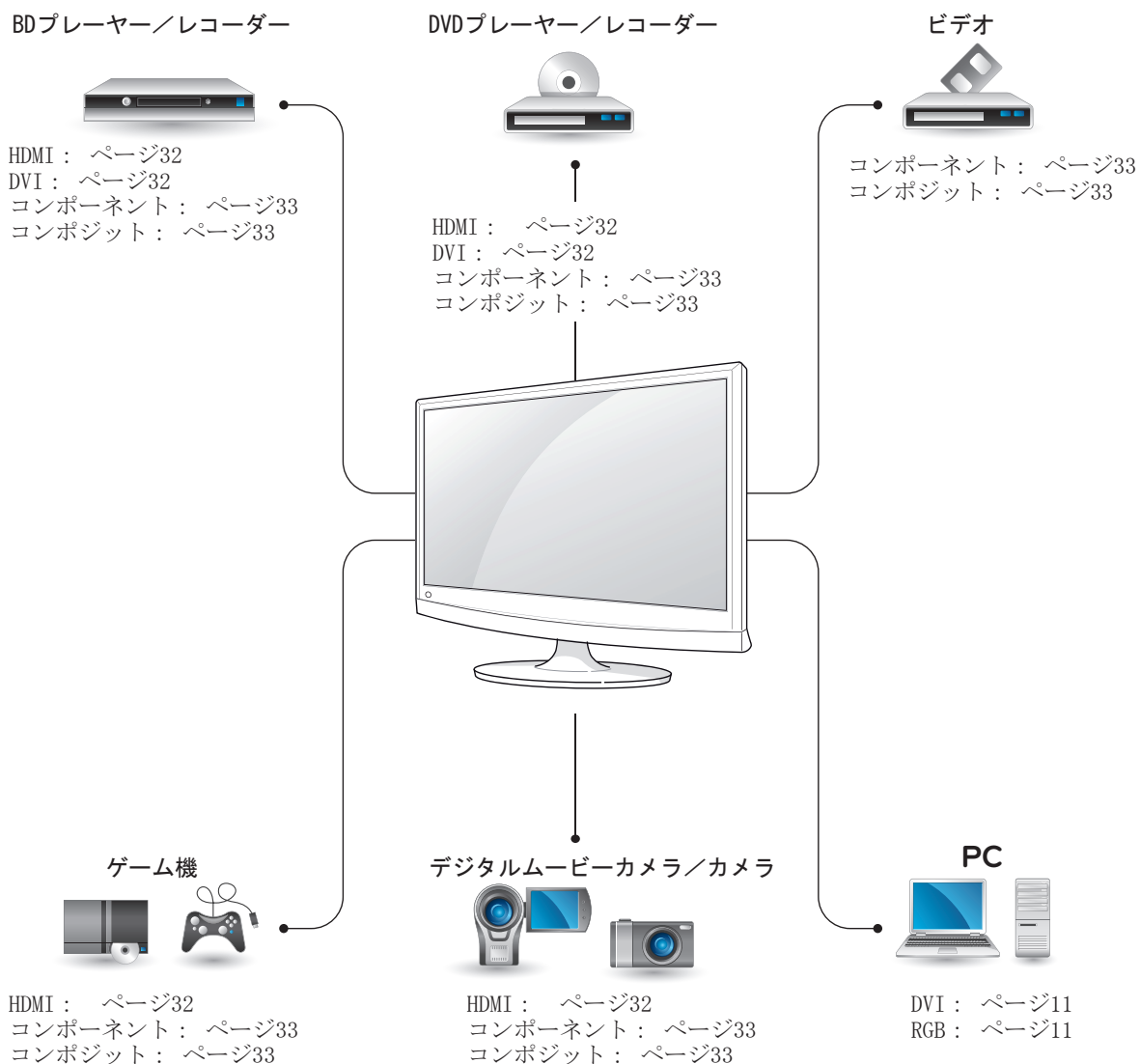
接続タイプ	ビデオ		オーディオ	
	デジタル	アナログ	デジタル	アナログ
HDMI（推奨）	0	-	0	-
RGB	-	0	-	-
DVI	0	-	-	-
コンポーネント	-	0	-	-
コンポジット	-	0	-	-

日本語

さまざまな外部デバイスをモニターのバックパネルのポートに接続します。

1 モニターに接続する外部デバイスを次の図で探してください。

2 外部デバイスの接続タイプを確認します。

3 該当する外部デバイスのページに移動して、接続の詳細を確認します。

メモ

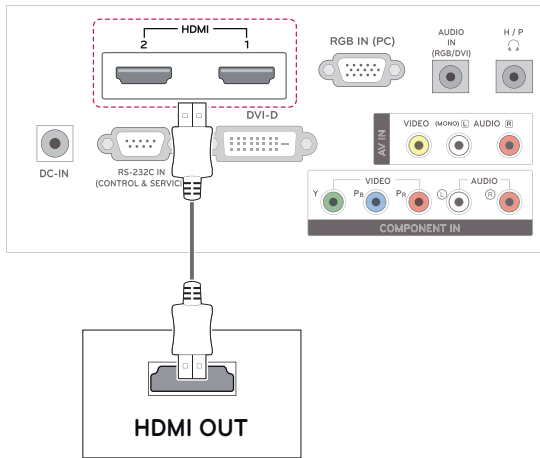
ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属のケーブルを使用します。

日本語

外部機器への接続

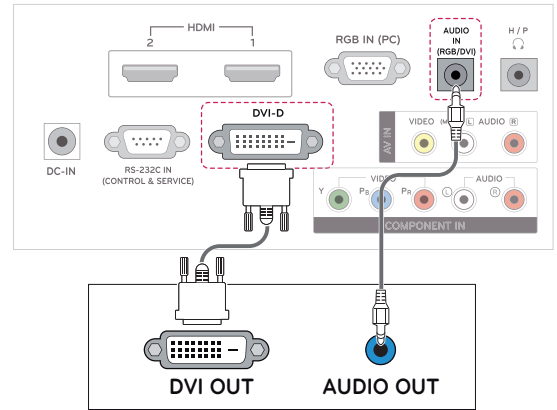
HDレシーバ、ビデオカメラ、カメラ、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。

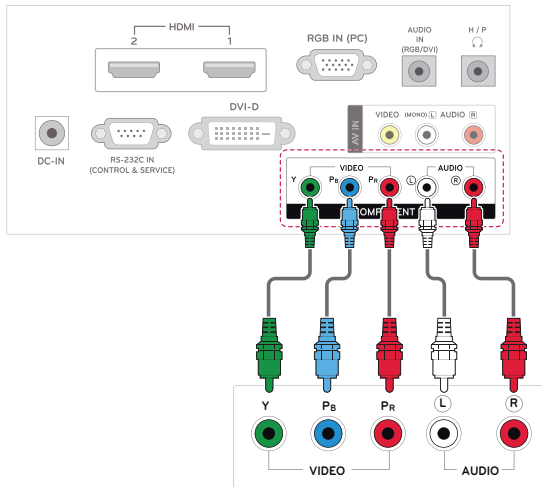
HDMI接続

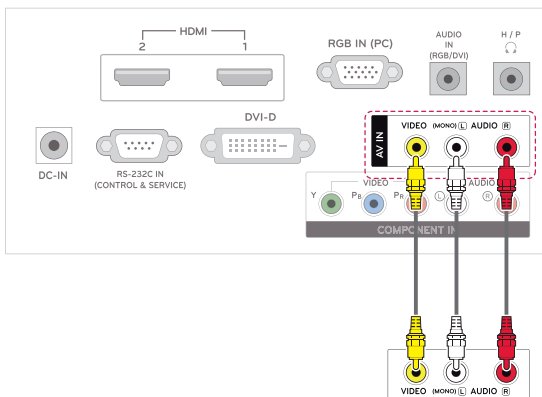
外部機器からモニターにデジタル映像信号およびオーディオ信号を伝送します。 次の図のように、外部デバイスとモニターをHDMIケーブルで接続します。

メモ

- 高速HDMI™ケーブルを使用します。
- 高速HDMI™ケーブルでは、HD信号を最大1080p以上で伝送するテストが行われています。

DVI接続

外部デバイスからモニターにデジタル映像信号を伝送します。 次の図のように、外部デバイスとモニターをDVIケーブルで接続します。 オーディオ信号を伝送するには、付属のオーディオ ケーブルを接続します。

コンポーネント接続

外部機器からモニターにアナログ映像信号および オーディオ信号を伝送します。 次の図のように、外部デバイスとモニターをコンポーネント ケーブルで接続します。 プログレッシブ スキャンを使用して映像を表示するには、コンポーネント ケーブルを使用します。

コンポジット接続

外部機器からモニターにアナログ映像信号および オーディオ信号を伝送します。 次の図のように、外部デバイスとモニターをコンポジット ケーブルで接続します。

オーディオ システムへの接続

内蔵スピーカーの代わりに、別売りの外部オーディオシステムを使用します。

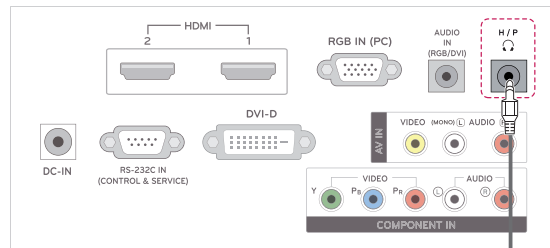
メモ

- 内蔵スピーカーではなく外部オーディオ機器を使用する場合は、テレビのスピーカー機能をオフにします（ページ22）。

ヘッドホンを使う

モニターから外部機器にヘッドホン信号を伝送します。 次の図のように、外部デバイスとモニターをヘッドホンで接続します。

日本語

日本語

メンテナンス

最適なパフォーマンスを維持し、製品を長くお使いいただくために、定期的にモニターを清掃してください。

注意

- 最初に、電源をオフにして、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターを長期間使用しない場合は、落雷や電力サージによる損傷を防止するため、コンセントから電源コードを抜いてください。

画面とフレーム

ほこりを取り除くには、乾いた柔らかい布で表面を拭いてください。
目立つ汚れを取り除くには、きれいな水または薄めた中性洗剤で濡らした柔らかい布で表面を拭いてください。 その後すぐにきれいな乾いた布で拭いてください。

注意

- 指の爪やとがった物体で表面を押したり、こすったり、叩いたりしないでください。画面に傷が付いたり、映像がゆがんだりする可能性があります。
- ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤などの薬品を使用しないでください。画面の仕上げが損なわれ、変色が生じるおそれがあります。

キャビネットおよびスタンド

ほこりを取り除くには、乾いた柔らかい布でキャビネットを拭いてください。
目立つ汚れを取り除くには、きれいな水または少量の中性洗剤を含む水で濡らした柔らかい布でキャビネットを拭いてください。

注意

- 表面にスプレーで液体をかけないでください。 モニター内部に水が浸入すると、火災、感電、誤動作の原因となります。
- 表面が劣化するおそれがあるため、薬品は使用しないでください。

電源コード

定期的に、電源コードにたまったほこりや汚れを取り除いてください。

トラブルシューティング

一般

モニターが正しく動作しない

問題	解決策
リモコンが動作しない	• 製品本体とリモコンの間に通信を妨害する物体がないことを確認してください。 リモコンを正しい方向に向けていることを確認してください。 • 電池の⊕と⊖が正しい向きで取り付けられていることを確認してください。 • テレビ、VCRなど、正しいリモート動作モードが設定されていることを確認します。 • 電池がきれていないか確認してください。
電源が突然オフになる	• スリープ タイマーが設定されているかどうかを確認します。 • 電源コントロールの設定を確認します。 • モニターの電源をオンにした後、15分間入力信号がない場合は、消費電力節約のために、自動的に電源がオフになります。

映像のトラブル

問題	解決策
映像および音声がない	• 製品の電源がオンになっているかどうかを確認してください。 • 別のチャンネルを試してください。 • 電源コードがコンセントに差し込まれているかどうかを確認してください。 • アンテナの方向および位置を確認してください。 • コンセント側に問題があるか確認するため、別の機器の電源コードを同じコンセントに差し込んでみてください。
スイッチをオンにしてから映像が表示されるまで時間がかかる	• これは正常な動作です。製品の起動中は音声は聞こえません。 5分経過しても映像が表示されない場合はサービス センターにお問い合わせください。
色が白黒または正しくない、または映像が正しく表示されない	• メニュー オプションで色を調節します。 • 製品とVCRの間を十分に空けます。 • 別のチャンネルを試してください。 • ビデオ ケーブルは正しく接続されているか確認してください。 • 任意の機能を有効にして、映像の輝度を復元します。
縦線/横線が表示される、または映像が揺れる	• 家電製品や電動工具など混信の原因になるものが近くにないか確認してください。
一部のチャンネルの受信状態が悪い	• 放送局またはケーブル製品に問題が生じている可能性があります。別の放送局にチャンネルを試してみてください。 • 放送局の信号が弱くなっている可能性があります。電波の弱い放送局から受信するには、アンテナの方向を再調整します。 • 干渉が発生していないか、およびその発生源を確認してください。
映像にノイズが発生する	• アンテナを確認してください。 (アンテナの方向を変えます) 。
HDMIを接続すると映像が見えない	• ご使用のHDMIケーブルが高速HDMIケーブルであることを確認します。HDMIケーブルが高速HDMIケーブルではない場合は、画面がちらつくか、何も表示されません。 高速HDMIケーブルをご使用ください。

オーディオのトラブル

問題	解決策
映像は正常だが、音が聞こえない	• **音量**+または-ボタンを押してください。 • ミュートになっていませんか？ 消音ボタンを押してください。 • 別のチャンネルを試してください。 • オーディオ ケーブルは正しく接続されていますか？
スピーカーの片方から音が聞こえない	• メニュー オプションの[バランス]を調節します。
製品内から異音がする	• 周囲の湿度や温度が変化すると、製品の電源を入れたり、切断したりするときに異音がする場合があります。これは、製品に問題があることを意味するわけではありません。
HDMIを接続すると音が聞こえない	• ご使用のHDMIケーブルが高速HDMIケーブルであることを確認してください。 • HDMIで音に異常がある場合は、外部機器のオーディオ形式を確認します。 » サポートされているオーディオ形式：PCM

PCモード

映像が表示されない

問題	解決策
電源はオンであり、電源インジケーターは青になっているが、画面が極めて暗くなっている	• 明るさとコントラストを再度調整します。
「無効な形式」というメッセージが表示される	• PC（ビデオ カード）からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。 このユーザーズ ガイドに記載されている仕様を参照して、周波数の範囲を調整します。
「信号ケーブルを確認します」というメッセージが表示される	• PCと製品が、信号ケーブルで接続されていません。 信号ケーブルを確認してください。 • リモコンの**入力**ボタンを押して入力信号を確認してください。

製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される

問題	解決策
ドライバをインストールしていない	• 付属の製品ドライバをインストールします。ドライバは、Webサイト（http://www.lg.com）からダウンロードすることもできます。 • ビデオ カードのユーザーズ ガイドを参照して、プラグ アンド プレイ機能がサポートされていることを確認してください。

画面に残像が表示される

問題	解決策
製品の電源をオフにすると、残像が表示されます。	• 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルが短期間でダメージを受ける可能性があります。 スクリーン セーバー機能を使用してください。

画面の色が正常ではない

問題	解決策
画面の色の解像度が低くなっている（16色）	• 画面の色の解像度を24ビット（True Color）より大きいものに設定します。Windowsで、[コントロール パネル]、[画面]、[設定]、[画面の色]メニューを選択します。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される	• 信号ケーブルの接続状態を確認してください。
画面に黒い点が表示される	• いくつかのピクセル（赤、緑、白、または黒）が画面に表示されることがあります。この現象は、LCDパネルの特性によるものです。LCDの機能不良ではありません。

画面の映像が適切に表示されない

問題	解決策
画面の位置が不適切である	• OSDの画面設定で位置を調整します。 • ビデオ カードの解像度と周波数が製品でサポートされていることを確認します。 周波数がサポート範囲から外れている場合、コントロール パネルの[画面]、[設定]メニューで推奨の解像度に設定します。
画面の背景に細い線が表示される	• OSDの画面設定でクロックを調整します。
水平方向のノイズが表示される、または文字がぼやけている	• OSDの[フェーズ]メニューを調整します。

日本語

仕様

このモニターは日本国内のみで使用する目的で設計されており、他の国では使用できません。

LCDパネル	画面タイプ	584.2 mmワイド（23インチ）TFT（Thin Film Transistor） LCD（Liquid Crystal Display）パネル 表示領域の対角線サイズ：584.2 mm
	ピクセル ピッチ	0.265 mm（H） x 0.265 mm（V）
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
	水平周波数	30 kHz - 83 kHz
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz
	同期方法	セパレート同期、デジタル
入力コネクタ		テレビ、D-Subアナログ、PCオーディオ入力、コンポーネント、HDMI x 2、CVBS、DVI
電源	定格電圧	19 V ⎓ 2.4 A
	消費電力	オン モード：30 W（標準） スリープ モード：1 W（RGB）
	年間エネルギー消費量（メモ）	55 kWh/年
AC/DCアダプタ		製造業者：LITE-ON、モデルPA-1650-68
寸法（幅 x 高さ x 奥行） 重量		547 mm x 415.7 mm x 193.8 mm 3.5 kg
環境条件	動作温度 動作湿度	10° C - 35° C 20 % - 80 %
	保管温度 保管湿度	-10° C - 60° C 5 % - 90 %

上記の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

メモ

- エネルギー関連法に定められた年間消費電力量は、平均エネルギー使用量から計算された、平均的な家庭における平均視聴時間（約4.5時間/日）に基づいています。

RGB（PC）サポート モード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 400	31.468	70.080
640 x 480	31.469	59.940
640 x 480	37.500	75.000
800 x 600	37.879	60.317
800 x 600	46.875	75.000
1024 x 768	48.363	60.004
1024 x 768	60.023	75.029
1152 x 864	67.500	75.000
1280 x 960	60.000	60.000
1280 x 1024	63.981	60.020
1280 x 1024	79.976	75.025
1440 x 900	55.935	59.887
1680 x 1050	64.674	59.883
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.500	60.000

HDMI（地デジ）モード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 480	15.750	60.000
720 x 480	15.730	59.940
720 x 576	15.625	50.000
720 x 480	31.470	59.940
720 x 480	31.500	60.000
720 x 576	31.250	50.000
1280 x 720	44.960	59.940
1280 x 720	45.000	60.000
1280 x 720	37.500	50.000
1920 x 1080	33.720	59.940
1920 x 1080	33.750	60.000
1920 x 1080	28.125	50.000
1920 x 1080	67.432	59.940
1920 x 1080	67.500	60.000
1920 x 1080	56.250	50.000
1920 x 1080	27.000	24.000
1920 x 1080	33.750	30.000

DVIサポート モード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 400	31.468	70.080
640 x 480	31.469	59.940
640 x 480	37.500	75.000
800 x 600	37.879	60.317
800 x 600	46.875	75.000
1024 x 768	48.363	60.000
1024 x 768	60.123	75.029
1152 x 864	67.500	75.000
1280 x 1024	63.981	60.020
1280 x 1024	79.976	75.035
1680 x 1050	64.674	59.883
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	66.587	59.934
1920 x 1080	67.432	59.940
1920 x 1080	67.500	60.000

コンポーネント サポート モード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 480	15.730	59.940
720 x 480	15.750	60.000
720 x 576	15.625	50.000
720 x 480	31.470	59.940
720 x 480	31.500	60.000
720 x 576	31.250	50.000
1280 x 720	44.960	59.940
1280 x 720	45.000	60.000
1280 x 720	37.500	50.000
1920 x 1080	33.720	59.940
1920 x 1080	33.750	60.000
1920 x 1080	28.125	50.000
1920 x 1080	56.250	50.000
1920 x 1080	67.432	59.940
1920 x 1080	67.500	60.000

コンポーネント ポート接続情報

モニターのコンポーネント ポート	Y	P_B	P_R

DVDプレーヤーのビデオ出力ポート			
	Y	P_B	P_R
	Y	B-Y	R-Y
	Y	Cb	Cr
	Y	Pb	Pr

注意

- 静止画をセットの画面に長時間表示したままにしないでください。 静止画が画面に焼き付いたままとなるおそれがあります。 なるべくスクリーン セーバーを使用してください。
- PCモードでは、解像度、垂直面指向特性、コントラストまたは輝度に関連した障害が発生する場合があります。 映像が鮮明になるまでPCモードの解像度またはリフレッシュ速度を変更したり、メニューの輝度とコントラストを調整してください。 PCグラフィック カードのリフレッシュ速度を変更できない場合は、PCグラフィック カードを交換するか、PCグラフィック カードのメーカーにお問い合わせください。
- 水平周波数と垂直周波数の同期入力波は異なります。
- PCのモニター出力ポートからモニターのRGB（PC）ポートに信号ケーブルを接続します。 または、PCからモニターのDVI INポートに信号ケーブルを接続します。
- PCからモニターのオーディオ入力ポートにオーディオ ケーブルを接続します （モニターにオーディオ ケーブルは付属していません）。
- サウンド カードを使用する場合は、必要に応じてPCのサウンドを調整します。
- PCのグラフィック カードがアナログとデジタルのRGBを同時に出力しない場合は、RGBまたはDVI INのいずれかのみを接続して、PC出力をモニターに表示します。
- PCのグラフィック カードがアナログとデジタルのRGBを同時に出力する場合は、モニターをRGBまたはDVIのいずれかに設定します（他方のモードは、モニターによって自動的にプラグ アンド プレイに設定されます）。
- HDMI-DVIケーブルを使用した場合、ビデオカードによってはDOSモードが動作しない場合があります。
- RGB-PCケーブルが長すぎると、画面に混信が発生する場合があります。 5 m以下のケーブルを使用することをお勧めします。 これにより、最適な映像品質を得ることができます。

IRコード

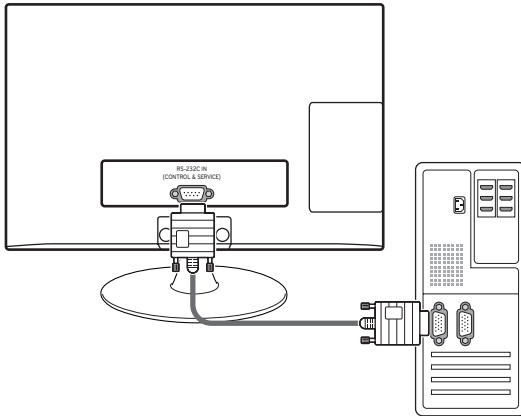
- この機能を使用できないモデルもあります。

コード(16進)	機能	注意
99	予約/自動調整	R/Cボタン
60	PIP	R/Cボタン（電源オン/オフ）
0F	地デジ/PC	R/Cボタン
0B	入力	R/Cボタン
11	1	R/Cボタン
12	2	R/Cボタン
13	3	R/Cボタン
14	4	R/Cボタン
15	5	R/Cボタン
16	6	R/Cボタン
17	7	R/Cボタン
18	8	R/Cボタン
19	9	R/Cボタン
10	10	R/Cボタン
1C	11	R/Cボタン
1D	12	R/Cボタン
02/03	音量	R/Cボタン
00/01	選局	R/Cボタン
0E	スリープ	R/Cボタン
79	画面サイズ	R/Cボタン
09	消音	R/Cボタン
43	本体/メニュー	R/Cボタン
AB	番組表	R/Cボタン
8A	地デジ/メニュー	R/Cボタン
44	決定	R/Cボタン
5B	戻る（）	R/Cボタン
89	表示ⓘ	R/Cボタン
AA	番組情報	R/Cボタン
4D	映像	R/Cボタン
52	サウンド	R/Cボタン
39	字幕	R/Cボタン
06	左（<）	R/Cボタン
07	右（>）	R/Cボタン
40	上（^）	R/Cボタン
41	下（v）	R/Cボタン
4C	3桁入力	R/Cボタン
08	⏻（電源）	R/Cボタン

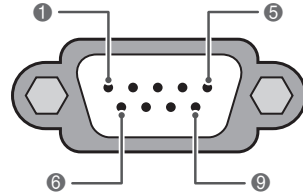
日本語

外部制御装置の設定

RS-232Cの設定

RS-232C（シリアル ポート）の入力ジャックを外部制御装置（コンピュータやA/V制御システムなど）に接続して、製品の機能を外部から制御できます。
制御装置のシリアル ポートを、製品のバック パネルにあるRS-232Cジャックに接続します。

注意

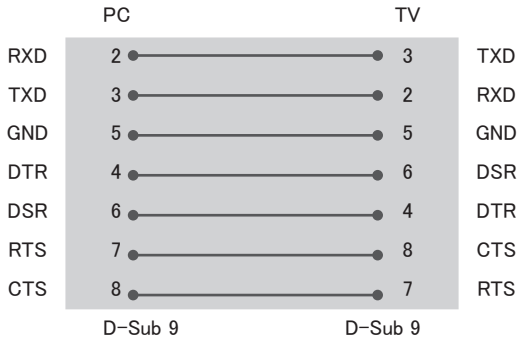
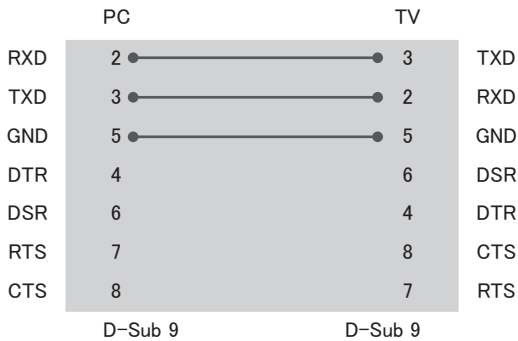
この装置のRS-232Cは、サード パーティのRS-232C制御ハードウェアおよびソフトウェアで使用するためのものです。 以降の記述は、ソフトウェアのプログラミング、またはtelnetソフトウェアを使用した機能のテストのために提供されています。 RS-232C接続ケーブルは製品に付属しません。

コネクタのタイプ：D-Sub 9ピン、オス

RS-232C IN（制御およびサービス）

番号	ピン名
1	接続なし
2	RXD（受信データ）
3	TXD（送信データ）
4	DTR（DTE側準備完了）
5	GND
6	DSR（DCE側準備完了）
7	RTS（送信要求）
8	CTS（送信可能）
9	接続なし

日本語

RS-232C構成

7線構成
（シリアル メス メス ヌル モデム ケーブル）

3線構成（非標準）

設定ID

設定ID番号。 **「リアル データ マッピング」**：ページ48

1 **本体メニュー**を押して、メイン メニューにアクセスします。
2 ナビゲーション ボタンを押して**オプション**を選択し、**決定**を押します。
3 ナビゲーション ボタンを押して**設定ID**を選択し、**決定**を押します。
4 左または右を選択て設定ID番号を選択し、**閉じる**を選択します。 調整範囲は1 － 99です。
5 完了したら、**本体メニュー**を押します。 前のメニューに戻るには、**戻る**を押します。

通信パラメータ

- ボー レート：9600 bps (UART)
- データ長：8ビット
- パリティ：なし
- ストップ ビット：1ビット
- 通信コード：ASCIIコード
- クロス (リバース) ケーブル使用

コマンド リファレンス リスト

	Command1	Command2	Data(16進)
01. 電源	k	a	00 - 01
02. 画面サイズ設定	x	c	(ページ45)
03. スクリーン ミュート	k	d	00 - 01
04. 音量ミュート	k	e	00 - 01
05. 音量制御	k	f	00 - 64
06. コントラスト	k	g	00 - 64
07. 明るさ	k	h	00 - 64
08. カラー	k	i	00 - 64
09. 色合い	k	j	00 - 64
10. シャープネス	k	k	00 - 64
11. OSD選択	k	l	00 - 01
12. リモコン ロック/キー ロック モード	k	m	00 - 01
13. バランス	k	t	00 - 64
14. 色温度	k	u	(ページ45)
15. 赤調整	k	v	00 - 3C
16. 緑調整	k	w	00 - 3C
17. 青調整	k	$	00 - 3C
18. 異常状態	k	z	FF
19. 自動調整	j	u	01
20. イコライザ	j	v	(ページ47)
21. キー	m	c	キー コード
22. 入力選択 (メイン)	x	b	(ページ48)

送受信プロトコル

伝送方式

[Command1][Command2][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

[Command1]：セットを制御する最初のコマンド。（j、k、m、またはx）
[Command2]：セットを制御する2番目のコマンド。
[Set ID]：設定IDを調整して、[オプション]メニューで適切なモニターID番号を選択できます。 調整範囲は1 - 99です。 設定ID「0」を選択すると、接続されているすべてのセットが制御されます。 設定IDは、メニューでは10進（1 - 99）で、送受信プロトコルでは16進（0x0 - 0x63）で表示されます。
* [DATA]：コマンド データを送出します。コマンドのステータスを読み取るには、「FF」データを送出します。
* [Cr]：キャリッジ リターン ASCIIコード「0x0D」
* [ ]：ASCIIコードのスペース（0x20）

OKアクノリッジメント

[Command2][ ][Set ID][ ][OK][Data][x]

セットは、正常なデータを受信した場合に、この形式に基づいてACK（アクノリッジメント）を送出します。 このとき、データがデータ読み取りモードだった場合、現在のステータス データを送出します。 データがデータ書き込みモードだった場合、PCコンピュータのデータを返します。

エラー アクノリッジメント

[Command2][ ][Set ID][ ][NG][Data][x]

セットは、実行できない機能や通信エラーによる異常なデータを受信した場合に、この形式に基づいてACK（アクノリッジメント）を送出します。
[Command2]：コマンドとして使用されます。
[Set ID]：小文字が使用されます。設定IDが10の場合、セットから「0」と「a」が送信されます。
[Data]：小文字が使用されます。データが0xabの場合、セットから「a」と「b」が送信されます。
[NG]：大文字が使用されます。

01. 電源（コマンド:k a）

セットの電源のオン/オフを制御します。

Transmission [k][a][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00：電源オフ　　Data 01：電源オン

Acknowledgement [a][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

電源のオン/オフを表示します。

Transmission [k][a][ ][Set ID][ ][FF][Cr]

Acknowledgement [a][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

* 起動処理シーケンス中にコマンドとACKメッセージとの間に遅延がある場合は、「メモ：このモデルでは、起動処理の完了後にアクノリッジメントが送信されます。コマンドとアクノリッジメントの間に遅延が生じる場合があります。」のように表示されます。

02. 画面サイズ設定（コマンド:k c）（主映像サイズ）

画面の形状を調整します。 （主映像形式）[映像設定]メニューの[画面サイズ設定]を使用して、画面の形状を調整できます。

Transmission [k][c][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 01：ノーマル スクリーン（4：3）
Data 02：ワイド スクリーン（16：9）
Data 04：ズーム1
Data 05：ズーム2
Data 09：ジャスト スキャン

Acknowledgement [c][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

* RGB-PC、コンポーネント、またはHDMI入力を使用する場合は、ワイドまたはノーマルの画面サイズ設定を選択します。
* ジャスト スキャンは、次のモードで動作します。コンポーネント（720p/1080i/1080p）、HDMI（720p/1080i/1080p）
* 地デジ入力を使用する場合は、ワイドの画面サイズ設定のみを選択します。

03. スクリーン ミュート（コマンド:k d）

スクリーン ミュートのオン/オフを選択します。

Transmission [k][d][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00：スクリーン ミュート オフ（映像オン）
Data 01：スクリーン ミュート オン（映像オフ）

Acknowledgement [d][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

04. 音量ミュート（コマンド:k e）

音量ミュートのオン/オフを制御します。
リモコンの消音ボタンを使用してミュートを調整することもできます。

Transmission [k][e][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00：ボリューム ミュート オン（ボリューム オフ）
01：ボリューム ミュート オフ（ボリューム オン）

Acknowledgement [e][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

日本語

05. 音量制御(コマンド:k f)

音量を調整します。
リモコンの音量ボタンを使用して音量を調整することもできます。

Transmission [k][f][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [f][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

06. コントラスト(コマンド:k g)

画面のコントラストを調整します。
[映像設定]メニューでコントラストを調整することもできます。

Transmission [k][g][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [g][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

07. 明るさ(コマンド:k h)

画面の明るさを調整します。
[映像設定]メニューで明るさを調整することもできます。

Transmission [k][h][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [h][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

08. カラー(コマンド:k i)

画面の色を調整します。 (PCモードを除く)
[映像設定]メニューでカラーを調整することもできます。

Transmission [k][i][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [i][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

09. 色合い(コマンド:k j)

画面の色合いを調整します。 (PCモードを除く)
[映像設定]メニューで色合いを調整することもできます。

Transmission [k][j][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [j][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

10. シャープネス(コマンド:k k)

画面のシャープネスを調整します。
シャープネスは[映像設定]メニューで調整することもできます。

Transmission [k][k][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [k][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

11. OSD選択(コマンド:k l)

リモート制御時のOSD（オン スクリーン ディスプレイ）のオン/オフを選択します。

Transmission [k][l][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00：OSDオフ 01：OSDオン

Acknowledgement [l][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

12. リモコン ロック/キー ロック モード (コマンド:k m)

モニターのフロント パネル コントロールおよびリモコンをロックします。

Transmission [k][m][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00：ロック オフ 01：ロック オン

Acknowledgement [m][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

* リモコンを使用しない場合は、このモードを使用します。 主電源をオン/オフにすると、外部コントロールのロックは解除されます。
* ローカルの電源キーは正常に動作します。

13. バランス(コマンド:k t)

高音を調整します。
[オーディオ設定]メニューでバランスを調整することもできます。

Transmission [k][t][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小：00 - 最大：64
* 「リアル データ マッピング1」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [t][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

14. 色温度(コマンド:k u)

色温度を調整します。
[映像設定]メニューで色温度を調整することもできます。

Transmission [k][u][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 00 : 中 01 : 低 02 : 高
(RGB、DVIモードでは動作しません)
Data 05 : 9300K 06 : 6500K 07 : sRGB
(RGB、DVIモードで動作します)

Acknowledgement [u][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

15. 赤調整(コマンド:k v)

色温度で赤を調整します。

Transmission [k][v][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小 : 00 - 最大 : 3C
* 「リアル データ マッピング2」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [t][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

16. 緑調整(コマンド:k w)

色温度で緑を調整します。

Transmission [k][w][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小 : 00 - 最大 : 3C
* 「リアル データ マッピング2」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [w][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

17. 青調整(コマンド:k $)

色温度で青を調整します。

Transmission [k][$][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 最小 : 00 - 最大 : 3C
* 「リアル データ マッピング2」を参照してください。 ページ48

Acknowledgement [$][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

18. 異常状態(コマンド:k z)

異常状態を認識します。

Transmission [k][z][ ][Set ID][ ][FF][ ][Cr]

Data FF : 読み取り

Acknowledgement [z][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

Data 00 : 正常 (電源オン、信号あり)
Data 01 : 信号なし (電源オン)
Data 02 : リモコンによるセットの電源オフ
Data 03 : スリープ タイマー機能によるセットの電源オフ
Data 04 : RS-232C機能によるセットの電源オフ
* この機能は「読み取り専用」です。

19. 自動調整(コマンド:j u)

自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます。 RGB (PC) モードでのみ動作します。

Transmission [j][u][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data 01 : 設定

Acknowledgement [u][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

20. イコライザ(コマンド:j v)

イコライザを調整します。

Transmission [j][v][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

MSB LSB

0	0	0	0	0	0	0	0

周波数 (上位4ビット) / データ (下位4ビット)

周波数					
7	6	5	4	16進	備考
0	0	0	0	0	バンド1
0	0	1	0	2	バンド2
0	1	0	0	4	バンド3
0	1	1	0	6	バンド4
1	0	0	0	8	バンド5

データ				
3	2	1	0	ステップ
0	0	0	0	0
0	0	0	1	1
0	0	1	0	2
…	…	…	…	...
1	1	1	1	F

Acknowledgement [v][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

21. キー コード(コマンド:m c)

IRリモート キー コードを送信します。

Transmission [m][c][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data : キー コード、 ページ41

Acknowledgement [w][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

22. 入力選択(コマンド:x b)
(主映像入力)

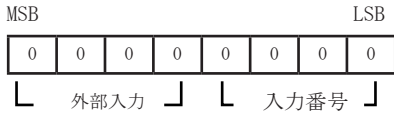
セットの入力元を選択します。

Transmission [x][b][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

Data : 構造

MSB LSB

0	0	0	0	0	0	0	0

外部入力　入力番号

入力	コマンド
地デジ	[x][b][ ][Set ID][ ][10][Cr]
AV	[x][b][ ][Set ID][ ][20][Cr]
コンポーネント	[x][b][ ][Set ID][ ][40][Cr]
RGB	[x][b][ ][Set ID][ ][60][Cr]
DVI	[x][b][ ][Set ID][ ][80][Cr]
HDMI1	[x][b][ ][Set ID][ ][90][Cr]
HDMI2	[x][b][ ][Set ID][ ][91][Cr]

Acknowledgement [b][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]

DTV [x][b][ ][Set ID][ ][10][Cr]

* リアル データ マッピング1
00 : ステップ0
:
32 : ステップ50
:
64 : ステップ100

* リアル データ マッピング2
00 : -30
:
1E : 0
:
3C : +30

製品を使用する前に必ず安全上のご注意をお読みください。
取扱説明書（CD）は後で参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル ______________________________

シリアル ______________________________